

## 選択

男は、今にも2人に襲いかかってきそうな勢いで迫っている。しかし距離があるため、こちらから直接触ることはできない。——今できるのは、何かを投げつけて攻撃することだけだ。

2人は今「自分だけが見ているカード」または「公開されているカード」に記された番号の中から、男に投げつける物を1つ選ばなければならない。

その選択が、2人の運命を大きく左右するだろう。

なお、あなた達が「重要な手がかりF」を所持している場合、追加でもう1つ、投げつける物を選ぶことができる。

※ パワーが男を上回っている場合のみ、攻撃は成功する。

★「幸運のダイス」を所持しているプレイヤーは、選択を行う前にダイスを振ることができる。

### 選択1

男に対抗するための物を選ぶ  
(カードに書かれた数字を宣言する)

男との距離は離れている。そのため、選んだ物を投げて攻撃することになる。

### 選択2

男のどこを狙って、攻撃するか選ぶ  
・頭  
・腕  
・足

※選択が2つあることがわかりやすいDTPに

STOP！選択をおこなったのち、次ページを確認してください

3.5.9.12のカードを選択した場合: +2パワー  
それ以外の選択をした場合: +0パワー  
幸運のダイスを振った場合: ダイス目+ $\times$ (上記のパワー一分の数字)

### ①4パワー以上で、男の腕を攻撃した

2人が投げた物は、男の腕にはめられた腕時計を正確に打ち抜いた。  
次の瞬間、甲高い警告音が辺り一帯に鳴り響く。耳をつんざくような大音量に、男は思わず両耳を塞いだ。

みると、彼の腕が白く変色していく。皮膚が剥がれ、筋肉が焼け落ち、やがて骨だけが露わになった。

最後に首から上だけが残り、男は声にならない叫びを漏らす。しかしその顔も次第に白骨化し、ほどなく——糸が切れた操り人形のように、音もなく崩れ落ちた。

### ②4パワー以上で、男の頭を攻撃した

男は大きくひるみ、後ずさった。その一瞬の隙を突き、テオとトーマスは身をひるがえし、次の行動へ移ろうとする。

——その時。

ドオオン……ッ！

夜空を引き裂くような、2度目の爆発が起きた。モーテルのあらゆる窓から炎が噴き上がり、肌を焼く高熱と、全身を貫く爆音が2人を襲う。

建物全体の壁が波打ち、ガラスは粉々に碎け散った。逃げる間もなく、男を巻き込んで、モーテルは、跡形もなく崩れ去っていった……。

### ③3パワー以下で男の腕、頭、足を攻撃した／4パワー以上で男の足を攻撃した

[→エンディングDへ](#)

これから2人がどこへ行くか(行かないべきか)選択してください。

時計は午前3:25を指している。

モーテルは炎に包まれており、今通報しなければ火災を消し止める事は出来ないだろう。

そういえば、マーサはどこに行ってしまったのだろうか？

選択肢

- ランバート・セントルイス国際空港
- 駐車場で消火活動をする
- 消防署へ通報する

----  
STOP！選択をおこなったのち、次ページを確認してください  
----